



東中コミュニティ・スクールだより

第11号 令和7年12月22日発行

さいたま市立東浦和中学校

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 1207-1

☎048-873-4141

「子どもたちを一流の地域人に」

師走の慌ただしさの中、皆様にはお疲れも重なる頃かと思います。どうぞ心安らぐひとときを大切にされ、新しい年をお迎えください。

今年一年のご支援に深く感謝申し上げます。新年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

11月27日に開催されました、第2回学校運営協議会・いじめ防止対策委員会の概要を報告させていただきます。

次第は、（Ⅰ）校長あいさつ （Ⅱ）長谷川浄意委員長あいさつ （Ⅲ）協議（1）学校の教育活動全体及び各学年・特別支援学級の教育活動について（2）第2回いじめ防止対策委員会（3）熟議「地域と共に東中生ができること」（グループ協議・全体協議）（4）諸連絡 となっています。

（Ⅲ）協議(1)では、赤地教頭から、2学期に行われた学校全体の主な教育活動について、以下の活動を紹介しました。

○9月下旬～10月上旬 新人体育大会

○10/21 中学校駅伝競走大会 “男子 28 位 女子 31 位”

○10/23 合唱祭(於:大宮区レイボックホール)

各学年・特別支援学級の教育活動については、赤地教頭から、これまでの学年行事をはじめ、生徒たちの日常の様子について、学年だよりなどをもとに紹介しました。

○11/21 1年生 遠足～ムーミンバレーパーク体験活動（飯能市）

○11/5～7 2年生 未来くるワーク体験(51事業所で実施)

○10月中旬 3年生 受験対策として、生徒同士が面接官となり、模擬面接試験実施。

現在は、校長や教頭などが面接官となり、面接練習を実施中。

○11/12 7組 植栽ボランティア体験(緑区役所)

また、7組生徒の企画・制作による手作りネックストラップやガラススタイルコースターの紹介がありました。

(2) 第2回いじめ防止対策委員会では、生徒指導主任から年間計画に基づいたいじめ防止の取り組みやいじめの状況について、資料に基づき報告がありました。中一ギャップをなくすための「つぼみの日」、校長による講話、生徒会によるキャンペーン、思春期教室、インターネット安全教室の実施など、学校全体・学級・生徒会活動での取組について報告がありました。委員の皆様からは、生成AIへの懸念や貴重なご意見もいただきましたが、こうした意見も踏まえて、引き続き、いじめの未然防止・早期発見・事案への適切な対応など、きめ細かにそして丁寧に取り組んでまいります。

(3) 熟議では、「地域と共に東中生ができること」をテーマに、生徒会から提案がありました。提案の

内容は、東浦和中学校と地域が協力・連携することで、お互いがより良くなるためにできることとして、「ボランティア活動」と「文化祭」の2点について発表がありました。

「ボランティア活動」では、

- ・地域の方と協力して、東浦和中学校区域内のゴミ拾いなどを行うこと。
- ・小学校とのつながりを深めるため、地域の方と一緒に朝、小学校に行き挨拶運動を行うこと。
- ・放課後、小学校に行き、東浦和中学校の部活と小学校の放課後児童クラブを合同で行うこと。
- ・地域の方に、体育祭などの行事のお手伝いをお願いして、地域との絆を深めたいこと。

「文化祭」については、

・地域の方と防災について学んだり、各クラスで出し物を考えたりすること。出し物は、主に謎解きや段ボールメイドなどのクラス内でできるものや、食べ物や地域の方からの出し物など校庭でできるものを行うこと。

また、体育館で昔遊びなどを、地域の方と遊んだりしてつながりを深めること。

その後、委員の皆さんと生徒会本部役員の生徒たちが2つのグループに分かれ協議を行いました。

そして、各グループから代表の生徒が以下の協議の内容を発表し、全体で情報を共有しました。

・すぐに着手できることとして、中尾小での挨拶運動。地域の方の高齢化に伴い、小学校の交通安全が困難な現状を踏まえ、生徒たちが挨拶運動を進め、小学生の交通安全を行う。

- ・体育祭などの行事では、地域の方にいろいろとお手伝いをお願いしたいことがある。
- ・誰でも楽しめる文化祭、小学生が出し物をしてくれるような文化祭を目指す。
- ・開催費用の課題はあるが、小規模でもできることからやっていきたい。
- ・文化祭には地域の方の積極的な参加を募り、PTA など役員不足の解消につなげる。

集客には SNS、テレビでの広報や、町内放送でのお知らせなどを活用したい。

生徒が退出した後、全体協議では校長から学校運営や本校の現状などの説明があり、委員の皆様から主にいじめや不登校への対応や学校の役割などについて、多くの具体的なご示唆をいただきました。

最後に、長谷川委員長から、「地域とともに東中生ができることというテーマについて、素晴らしい提案をありがとうございました。これから実現するための課題はありますが、地域との絆を深めるボランティアについて、規模は別にしても、生徒会だけではなく、PTA や地域の方の応援もありますので、がんばってほしい」とのお話があり、協議を終了しました。

(4)諸連絡について

①学校評価提出のお願いについて、廣川教務主任より説明がありました。

②学校地域連携コーディネーターから、生徒が提出した活動報告書の「振り返り」の一部を紹介しました。

③前回協議会に引き続き、「本校周年行事」について、並びに「学校制服のリニューアル」について、意見交換を行いました。

④赤地教頭より、第3回学校運営協議会は、令和8年2月24日(火)午後を予定しているとの報告がありました。



(文責 学校地域連携コーディネーター)